

## 八竹庵(旧川崎家住宅)

### ★八竹庵の詳細や注意点

- ・担当者3名

PM : Sheli

インフォ担当VL : ゴンドウ ユキコ

展示担当のVL : 下垣 隼一

連絡が必要の場合はグループLINEから上記の名前を検索してご連絡下さい。

### 【八竹庵について】

- ・作品の展示スペースは2ヶ所(無料)  
八竹庵2Fと大蔵
- ・KG/KP総合コンシェルジュ(インフォメーション)
- ・BOOK SHOP

### 【施設利用時間】

各会場は原則下記の時間で利用、退出時間に気をつけましょう！：

- ・八竹庵(インフォメーション)9:00~20:00

※今年はKG事務局が八竹庵のバックヤードに有ります。コアスタッフ何名か滞在予定。

- ・休館日は無し

- ・無料会場

- ・ゴミ捨て日有り。詳細は別途。

### 【注意事項】

- ・インフォ冷えるので、分厚い靴下か靴下重ね履きなど推奨です
- ・喫煙、飲酒行為は禁止(中庭もNG。喫煙者の皆さんごめんなさい！)  
※全館共通
- ・服装の指定は有りませんが、作品より目立たない服装でお越し下さい。
- ・自転車でお越しのお客様の駐輪は建物前の指定場所にて行なって頂く。※木造の壁に自転車が触れないように注意！
- ・**スタッフ用の駐輪場はございません。(ごめんなさい。)**
- ・飲食は原則禁止  
※水分補給のみ可
- ・重要文化財のため、**特に窓ガラスなど損害に注意！**  
※スタッフ・来場者共に館内では慎重に移動をお願いします
- ・トイレは、スタッフ・お客様共用トイレです。

### 作家と展示作品

2F アダム・ハルナ「The Logic of Truth」

大蔵 土田ヒロミ「リトル・ボーイ」

## お客様の入館時の基本導線

1. 入り口で靴を脱ぎ、下駄箱に入れる

※裸足は不可(施設保護の為)

靴下を持参していない方向けに使い捨てのスリッパは用意する予定

2. チケット購入者受付へご案内

3. 荷物の多い方や、大きな荷物をお持ちのお客様にはお声がけして、Cloakにて大きな荷物をお預かりする。番号札で管理する。

4. 館内全体を自由にご覧いただく。

→ 敷地全体が広くて迷いやすい。蔵インスタレーションがあることをお伝えする

★ 大蔵展示 入場制限:50人弱(人の流れを見ながら)

クローケ(サポートスタッフ(SS)さんに担当して頂く予定です。)

入り口、靴箱横カウンターで待機し、入館者へ挨拶・入客カウント・荷物預かりお声がけ。

基本的にサポートさんにお願いをする形になるのでリーダーは隨時様子を伺うことを忘れない。

### ◇運用方法

1.荷物が大きい方にはお声がけをし、荷物を預かったら番号札をお渡しする。荷物クローケ裏へ分かりやすく置いていく。

貴重品や小さな手荷物以外お預かりする。リュックなど預けることを渋る方に前に背負ってもらう。

### 貴重品袋も用意予定

2.来館者数をカウンターで計測(日本人と外国人で分けて計測。※見た目や、手荷物などで判断をするが、判断がしにくい場合は各々の基準です)。

1日終わりにカウント表に記入。

[https://docs.google.com/spreadsheets/d/1Yr3gEnP7SKHY7PKTgm1ucYX7y\\_BLYNO\\_j6GJdQABysc/edit#usp=drive\\_link](https://docs.google.com/spreadsheets/d/1Yr3gEnP7SKHY7PKTgm1ucYX7y_BLYNO_j6GJdQABysc/edit#usp=drive_link)

※杖でお越し方に、杖をカバーする養生などをつけてあげるか、お渡しする

### 【お声がけ例】

<https://docs.google.com/document/d/1oTVhNnnXcDSHVQhYDvNOvAMXjbWz4WNJz-OS7kU5jSg/edit>

## KG/KP総合コンシェルジュ

パスポートなどチケット販売、展覧会内容や交通情報、PP(パブリックプログラム)など KG全体を総合的に案内する。

※受付に大きな地図を配置。

- ・チケット販売:レジ操作
- ・各種展示会場紹介
- ・各会場へアクセス方法

- ・各PP案内
- ・プレス、VIP対応

チケット購入後、チケット販売時お伝えマニュアルをお客様と一緒に読みながら、注意事項をお伝えしていく。

レジ操作や金銭の取り扱いはVL、SBのみ。

## 八竹庵、開館作業と閉館作業

### 開館作業

—9:15 開始

- ①鍵開け(PM・VL)
- ②掃除 掃除機かけ、廊下: クイックルワイパー
- ③レジ金チェック
- ④レンタサイクル 充電設置
- ⑤展示チェック モニターON

— 9:45 全体朝礼 — 本日各担当、休館日、共有事項確認。SSさん紹介

入館者整列、バイク整理

— 10:00 開館

### 閉館作業

- ①レンタサイクル充電 18:30~開始
- ②18:45~ レジ締め準備(レジ金チェック・)
- ～ 閉館～ SSさんへお声がけ(18:30～空いてたら適宜上がってもらう)
- ③精算
- ④2F 掃除機かけ 翌朝、すぐに開場できるよう全体確認 モニターOFF
- ⑤電気オフ・鍵閉め(木綿・鈴木)
- ⑥鍵と売上をバックオフィスの担当に渡す

## 大蔵（八竹庵内の奥に有ります。）

### 開場作業

#### 【開場前】

1. 電源コンセント 2つ差し込む
  2. スピーカー ON
  3. モニター ON
  4. システムBOX ON
- ※システムBOX電源モニター電源が確認できてから！  
OFF逆から行う。

## 大蔵 混雑時入場規制・対応

50人程(展示内状況で判断)で入場規制。展示順番に ご案内

1. 展示来場者、大蔵前に2列で並び、順番にご案内 →  
SSさん誘導
2. 退出者がいたら順番にご案内
3. 随時リーダーが状況確認していく

## 小蔵(八竹庵の奥に有ります。)

ここでは作品の展示販売を行う。

今回展示されている一部の作家の作品や、KGが権利を保有している作品などを販売。  
販売方法などは分かり次第追記

## Book SHOP(SHOP含む)L:1or2

カタログやKG+を含むアーティスト関連書籍の展示・販売。

KG/ KPオリジナルグッズ販売。

BOOK +ギャラリーお会計、BOOK用iPadを使用。

Book Shopマニュアル※随時追加

→ 書籍管理について詳細確認VL権藤さんへ確認！！

・在庫出し、管理シートチェック

レンタサイクル 受付場所:チケットカウンター L:1(SSさんサポート検討)

## 無料レンタサイクル

・受付場所:チケットカウンター L:1

・無料レンタサイクル貸出案内、敷地前自転車整理、入場規制時整理案内

利用条件:パスポートチケット所持者み

※~18:30まで。事前予約不可・雨天中止。天気変化で変更あり。貸出中止場合、リーダーズラインに投稿。

### ◇運用方法

1, 使用自転車確認 ミニベロor電動アシスト

2, 誓約書に注意事項が書いてあるので読みながら説明、誓約書に署名

・利用時間18:30厳守(何かあった場合、鍵に記載した事務局電話番号にTEL)

・同じ場所に停車後、鍵をチケットカウンターに戻してもらい、返却完了。

3,チケットカウンターにて鍵を渡し、鍵 Noと同じものを使用

4,自転車置き場MAPを読み取りor 紙を渡す

5,管理表に必要事項を記入

6,八竹庵周辺に迷惑がかかるないように隨時、外様子を伺う

18:30~ 返却済み電動自転車から充電していく。

※雨日黒ビニールカバーをかける

## エントランス整理

❖ 近隣の方の迷惑になるので、駐輪場前スペースから出ないようにレンタサイクル担当やフリーが適宜、様子を見ていく。

❖ 自転車スペース来場者とSSのみ利用可能。八竹庵スタッフ、スタッフ用入口横見えない場所へ

## プレス対応(スタート3日間ご来場多め)

#### ◇概要

プレス関係者事前に取材申請フォームに登録いただく流れになっているため、事前登録確認が必要。

受付カウンターにて、名刺をいただき、登録を確認できたらプレスパスとプレスパスを渡す。

①受付にて、名刺をいただく

②iPad > 回答者リストから、お名前を確認

・確認が出来た方 → プレスキットからプレスパスを出して署名いただき、プレスキットお渡し

・確認できない方 → フォームよりそ場でご登録いただく、キットお渡し & パス署名

※プレスパスで入場できる本人だけとなるので、同伴する関係者プレス関係者であれ登録 or チケット購入が必要になる。お渡しする。

#### <登録フォーム>

※名刺なし・登録なしの場合、【媒体名】・【お名前】をしっかり伺い、フォーム登録いただき、カタログを抜いたプレスキットをお渡しする。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdbfuOcP3AAzpxq18HIK7DZPLUjwtoUJ4\\_AogWh9ZV09cF1Gg/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdbfuOcP3AAzpxq18HIK7DZPLUjwtoUJ4_AogWh9ZV09cF1Gg/viewform)

#### イベントなどの情報

・4/12 16:00～17:00

アーティストトーク

アダム・ルハナ × アマローズ・アブラムス

「The Logic of Truth」

アダム・ルハナ(KYOTO GRAPHIE 2025 アーティスト)

アマローズ・アブラムス(アート&文化・ジャーナリスト、キュレーター)

・4/26 11:00～12:30

パネルディスカッション

花垣ルミ × 倉本芽美

「戦後80年のいま、原爆から平和の描きかたを考える」

花垣ルミ(京都被爆者懇談会世話人)

倉本芽美(KNOW NUKES TOKYO 共同代表)

モデレーター:仲西祐介(KYOTO GRAPHIE 共同創設者・共同ディレクター)

#### Guided Tours

- 八竹庵とTIME'Sが集合場所となる。

KYOTO GRAPHIEガイドによる日/英で3会場を  
案内する約120分無料ガイドツアー。

- 参加条件: パスポート所持者
- 予約: 不要

※先着 20名なので予約をしたい方は予約フォームを入力後に提出。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdw1WUbijvZ965IAPXcRq38eEuruLEcUeqva3K2zOgWaUBPXw/viewform>

- 開催日: 4/19・20・26・27・29

5/3・4・5・6

- 開催時間: 一般(先着順)

鳥丸御池エリア 10:30-12:30 (八竹庵に集合)

祇園エリア14:00-16:00(TIME'Sに集合)

- 当日パスポート購入者にご案内。
- KGヒストリーに開始10分前集合をお伝えします。

※これとは別に有料のツアーも有ります。詳細は別途。

## 雨日対策

畠部屋があるので絶対に濡れた状態でご入場頂かないようとする

1. 傘立てをスタッフ用下駄箱から持ってきて入口右前に設置。
2. ペーパータオルorタオル、布スリッパを設置。※cloakカウンター横扉中
3. 足元が濡れている方に使い捨てスリッパ、濡れた靴下を入れる袋お渡し
4. 上着が濡れている方お預かり→番号札対応